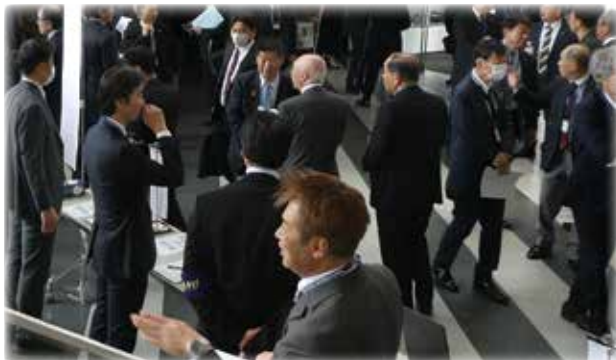


Rotary International District 2610
Rotary Club of NOMI



Rotary
能美
ロータリークラブ

2024~2025年度
下期発刊会報



2025年4月20日(日) 根上総合文化会館タント
「2025-26年度のための地区研修・協議会ホスト」

「一年を振り返って」

会 長 高 畑 外 志 夫



2024-25年度能美ロータリークラブ会長の任を無事に終えることが出来、安堵すると共に支えて頂いた会員各位の皆様に深く感謝を申し上げます。コロナも5類感染症に移行しており、通常の例会、行事の運びとなり長く続いた対応も終息を迎えることが出来ました。

またロータリー活動も時代の大きな変革、多様性へと舵を切り新しい時代の予感を感じさせます。

下期の行事では、春の安全運転呼び掛け運動(川北地区)を実施したほか、4月20日(日)には総合文化会館で国際ロータリー第2610地区2025-26年度のための地区研修・協議会をホストクラブとして開催し、会員一同一丸となり成功へと進むことが出来ました。会員各位には大変な準備とリハーサルありがとうございました。その他、和田山史跡公園ロータリーの森環境保全事業や、スポンサークラブでもある小松ロータリークラブとの合同夜間例会の実施を、皆様のご協力を得て開催することが出来、今年1年多くのご協力とご支援を頂き感謝に耐えません。

多くの方々のご健勝とご多幸を祈念し退任のご挨拶とさせていただきます。

「一年を振り返って」

幹 事 由 田 徹



次期幹事を任命された直後に能登半島地震が発災しました。特に石川県の文化財建造物の復旧においては、最前線での活動と同時進行の幹事の任務となりました。どの様な役でも仰せつかった際には、しっかりと任務を全うしたい性格なものですから、上期より出来る限りの対応をしようと考えておりましたが、これまで、人任せのRC活動でしたので、複雑なRC活動に対する自身の理

解度の低さに反省すべき点の多かった一年でした。

この一年を無事終えることができたのは、会員の皆様のお陰であります。勝手な自己判断ではありますが、何とか例年の水準で活動が出来たと思っております。

一年間暖かく見守って頂きました会員の皆様と能美RCの様々な活動に携わっていただいた皆様に深い感謝とお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

「 伝統九谷焼工芸展覧会 」

と き 2025年3月7日(金) 9:30~
と ころ 石川県立美術館

クラブの周年事業の一環として「九谷焼技術保存会」への助成活動を行っております。この事業に伴い、伝統九谷焼工芸展覧会において、九谷焼の技術保存と新しい創造に寄与するべく「能美RC新人賞」を設けております。今回は坂田礼氏の作品「鶏頭文鉢」に当クラブの新人賞が贈られました。現在、武腰潤パストガバナーが、石川県指定無形文化財保持団体、九谷焼技術保存会の会長を務めております。

「 春の安全運転呼び掛け運動～川北地区～ 」

と き 2025年4月11日(金) 7:00~
と ころ 川北町役場前

春の全国交通安全運動にちなみ、川北地区において安全運転呼び掛け運動を開催しました。能美警察署からは橋本清安署長、稲村理交通課長を含め8名の皆様にご協力を頂き、啓蒙活動を実施。橋本署長からは皆様の活動が地域の安全に繋がっていることへの感謝の気持ちや、新入生の通学や新社会人の通勤が始まる時期でもあるため、この活動を通じて一人一人が日々交通安全を心掛けることに繋がって欲しいとご挨拶を頂きました。本年度44年目の活動では、川北地区の小学生児童が作成したメッセージカードの他、内閣府発行のパンフレット、そしてコーヒーを配布し、ドライバーの皆様へ安全運転を呼び掛けました。



「 2025-26年度のための地区研修・協議会 」

と き 2025年4月20日(日) 8:30集合~
と ころ 根上総合文化会館タント 音楽ホール

今回ホストクラブとなり、小山英一ガバナーエレクトのご指示のもとで準備を行ってきた地区研修・協議会を根上総合文化会館タント音楽ホールで開催しました。登録者数は694名。本来であれば10時45分からの小山年度スタッフ主催の次期クラブ会長会議に向けての来場者の迎え入れから始まる予定でしたが、急遽、小山エレクトと地区委員会が主催する10時00分からの新会員のためのロータリー研修会の開催が決まり、当初連絡があった人数を大きく上回る状況であったため、会場や駐車場の割り当てに大変苦労し石川第2グループの皆様には大変ご不便をかけること、当日自体の地区の動きが分からない部分もあり、混雑が想定されることが申し送られました。その後は、各委員会での業務最終確認を行い、最後の会場調整や確認、ステージリハーサルを行いました。



「 2025-26 年度のための地区研修・協議会 」

午前の部(次期クラブ会長会議)に出席した方の昼食会場(5会場)を準備した頃には、ステージリハーサルも完了し、いよいよご登録頂きました皆様のお出迎えとなりました。(登録者数694名)13時00分からの全体会議では、大橋ガバナーの開会点鐘を皮切りに、次年度の勉強である地区研修・協議会がスタート、次年度にあたる小山年度の各種方針や予算が発表されました。その後、国際ロータリー第2840地区パストガバナーの田中久夫氏(高崎RC)「クラブのいごこち」と題して基調講演が開催。会員維持・会員増強・退会防止に関する根本となる事柄についてお話を頂きました。その後「ロータリーを楽しもう」と題して開催されたパネルディスカッションでは田中久夫講師を含め、東出悦子次期地区DEI委員長をファシリテーターとして3名のパネラーの皆様と意見交換を行いました。パネルディスカッション終了後には講師 田中久夫様へ御礼の品として能美市特産品の丸谷焼(山岸会員作品)を贈呈させて頂きました。



引き続き、次期地区委員長による事業計画の説明(配布冊子参照)を頂いた後、次期地区ラーニングファシリテーターの神野パストガバナーより所感を頂きました。その後、ガバナーラベルボタン伝達、次期地区大会実行委員会挨拶、そして次期地区研修・協議会ホストクラブのご紹介を翠田ガバナーノミニーより、富山みらいRCの村田次期実行委員長より次期地区研修・協議会ホストクラブとしてのご挨拶を頂きました。皆様には長時間に渡る次年度のための勉強にご参加頂きましたこと、またホストクラブとして小山エレクトのご指示のもとで準備、運営して頂きましたことに心より御礼申し上げます。

「 インターアクト海外研修報告 」

と き 2025年5月9日(金)12:30~13:30
 と ころ 寺井地区公民館3階301会議室



3月23日(日)から27日(木)の4泊5日で地区インターアクト海外研修が台湾で実施されました。今回は石川県立寺井高等学校インターアクターの小島秋音さん1名が参加。経費は地区、スポンサークラブ、本人が3分の1ずつ負担するため、生徒が参加しやすいプログラムとなっており、台湾では、地元で大学生とともに台北市内での観光、第3460地区のインターアクター(私立立人高級中学校)との交流会に参加したことをパワーポイントで写真や動画、ユーモアの交えながら報告を頂きました。小島さんからは、このプログラムに参加し、機会に広い視野を持って頑張ってくださいね。

「 国際ロータリー第2680地区 神戸モーニング RC バナー交換 」

と き 2025年5月15日(木)7:00~7:45
 と ころ ニューグラントビル2階「香港茶楼」

当クラブ会員の角谷会員、染谷会員が第2680地区神戸モーニングRCへメーカーアップに行ってきました。ロータリーの友11月号に「私が髪を伸ばした理由」という角谷会員の記事が掲載、そして2月号にはその記事に対し神戸モーニングRCの浦島信子さんからの感想が掲載。兵庫県に出向いた際の宿泊先が近く朝例会であったことで縁を感じて例会に参加し、バナー交換も行ってきました。また、大きな震災を互いに経験している地区でもあり、今回の能登半島地震災害では2680地区と能登就労支援事業所であるやなぎだハウス様が連携し、交流を行うプロジェクトが実施されております。能美RC会員一同、心より御礼申し上げます。お互いに支援を出来るのもロータリーの絆の強さを感じますね。



「環境保全事業 和田山史跡公園～ロータリーの森～清掃活動」

と き 2025年5月16日(金)7:00～8:00
 と ころ 能美ふるさとミュージアム駐車場集合

活動は今年で29回目。新緑が眩しい中、例会では高畑会長よりロータリーの森の由来の説明を頂いた後、地域の皆様が公園で快適に過ごせるよう、また植樹した木々を保全するために安全を確保しながら活動を行いました。



「小松RC・能美RC合同夜間例会」

と き 2025年5月23日(金)18:30～20:30
 と ころ たがわ龍泉閣1階「加賀獅子の間」(ホスト:能美RC)



通例ではスポンサークラブである小松RCとの合同例会は、4月に観桜夜間例会として開催しておりましたが、本年度は4月20日(日)地区研修・協議会のホストを受けたこともあり、5月となりました。また、2670地区宿毛RCより池和明会長、秋澤誠副幹事のお二方がビジターとしてご参加。宿毛RC池会長、小松RC澤矢会長、能美RC高畑会長の3名による会長挨拶の他、バナー交換も実施することが出来ました。例会後は小松RC澤矢会長の乾杯のご挨拶とご発声により、美味しいお料理とお酒を堪能しながら、また楽しく交流を深める貴重なひとときとなりました。

「第28回石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会」

と き 2025年5月25日(日)8:32 OUT・IN同時スタート
 と ころ 片山津ゴルフ倶楽部 加賀コース (ホスト:加賀RC)

本年度は菅本清二ガバナー補佐主宰、加賀RCをホストに石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会が片山津ゴルフ倶楽部加賀コースにて開催されました。当クラブからは6名がプレーに登録、前半は雨の中のプレーとなりましたが腕を振るってきました。個人戦では58名中、3位田中利明会員、7位北潔会員、そして清水パスト会長は能美RCを受賞し高畑会長より賞品を受賞しました。その他BB賞、ドラコン賞、ニアピン賞も当クラブより4名が受賞しました。団体戦はホストクラブである加賀RCが優勝しました。



「第47回インターアクト協議会」

と き 2025年5月31日(土)10:30～
 と ころ 石川県立小松商業高等学校 (ホスト:石川県立小松商業高等学校、小松RC)



本年度IA協議会がホスト校である石川県立小松商業高等学校にて開催。地区内のインターアクターの他、地区役員やスポンサークラブのロータリアンが集まり開催されました。ホスト校や地区役員のご挨拶の後、有限会社行松旭松堂 代表取締役社長 行松宏展氏の「和菓子の力」と題した講演会が開催、その後昼食を挟み開催されたワークショップでは「和菓子づくり」を同社工場長の浜中剛氏により実施され、インターアクター同士が交流を深めながら和菓子づくりを体験しました。次年度は金沢高等学校がホストを務め開催されます。

「年度末夜間例会」

と き 2025年6月13日(金) 18:30~20:30
 と ころ たがわ龍泉閣1階「加賀獅子の間」

本年度最後の夜間例会が開催されました。高畑会長より一年間の感謝の言葉とたがわ龍泉閣さんへのお礼をあわせてご挨拶を頂きました。懇親会の部では北川パスト会長より、乾杯のご挨拶とご発声を頂きました。懇親会では、美味しいお料理とお酒を堪能しながら、お互いを労い、感謝を伝え、楽しいひとときを過ごしました。宴たけなわではございましたが、山本副会長より地域に貢献できるよう、皆様のご多幸を祈念してと中締めのご挨拶を頂いた後、恒例の手に手つないで幕を下ろしました。



「カルガリー国際大会」

と き 2025年6月21日(土)~25日(水)
 と ころ カナダ カルガリー

著名人の講演や様々なトピックの分科会、新たな友人との出会いのある国際大会が、カナダ カルガリーにて開催されました。講演会はアカデミー賞受賞俳優のジーナ・デイヴィス氏、ノーベル平和賞受賞者であり人権活動家のタワックル・カルマン氏等が名を連ねて開催されました。その他各種イベントとして先住民のフープダンスや馬のリレー競争なども楽しめるほか、奉仕に焦点を当てた数々の会議やワークショップも開催されました。国際大会は、世界中のロータリアンが集い、一生の思い出と友情が生まれる場所となっています。次年度は2026年6月13日から17日の間、台湾の台北で開催されます。是非皆様も一度は国際大会に参加してみたいはいかがでしょうか。



「2024-25年度 ロータリー財団年次基金寄付者・ポリオプラス寄付」



高畑外志夫会員
(マルチプル3回目)



山本邦彦会員
(マルチプル2回目)



武腰一憲会員
(マルチプル1回目)



高田眞次会員
(ボール・ハリス・フェロー)

【その他】 ポリオプラス 51,000ドル
 石川第2グループIM余剰金によるポリオプラス (能美RC) 78,820ドル
 石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会余剰金によるポリオプラス (能美RC) 48,240ドル

「 2024-25年度 ローター-米山記念奨学会普通寄付・特別寄付者 」



坂井毅会員
(第3回)



高畑外志夫会員
(第2回)



由田徹会員
(第2回)

【その他】 能美ロータリークラブ年間米山普通寄付 300,000円

「 2024-25年度 皆出席者表彰 」

【 入会以来連続皆出席 】

・20年以上



田川 剛 (45年 8ヶ月間)	長高 郁夫 (34年 6ヶ月間)
元山 利朗 (31年 10ヶ月間)	清水 勝彦 (31年間)
前田 英夫 (30年 10ヶ月間)	入口 博志 (28年 6ヶ月間)
中野 和則 (26年 3ヶ月間)	請田 貞男 (24年 10ヶ月間)
北出 秀樹 (24年 5ヶ月間)	田中 利明 (21年 11ヶ月間)
山本 邦彦 (21年 11ヶ月間)	高畑外志夫 (21年 9ヶ月間)
小坂 勇治 (21年 4ヶ月間)	山岸 大成 (20年 1ヶ月間)

・10～19年



秋田 順孝 (18年 3ヶ月間)	広瀬 伸雄 (18年 3ヶ月間)
南 直樹 (17年 8ヶ月間)	由田 徹 (16年間)
角谷 健司 (15年 3ヶ月間)	佐々木 紀 (15年間)
染谷 政光 (14年 11ヶ月間)	田上 好裕 (14年 8ヶ月間)
徳野 伸彦 (13年 5ヶ月間)	北 潔 (12年 6ヶ月間)

・1～9年

廣田 孝司 (8年 9ヶ月間)
番場 優一 (1年間)



【 通算皆出席 】



・20年以上	北川外志雄 (46年間)	本 裕一 (25年間)
	宮本 周司 (22年間)	
・10～19年	北野 哲 (19年間)	坂井 毅 (18年間)
	越野 明 (17年間)	関戸 秀次 (12年間)
	辰野 直樹 (11年間)	
・1～9年	杉本 昌之 (9年間)	

【 ホームクラブ100%出席 】

北野 哲 高畑外志夫
角谷 健司 由田 徹

皆出席表彰受賞の皆様、おめでとうございます！



【 2024-25年度例会修正出席率 】

2024年7月 91.50%、8月 88.00%、9月 84.00%、10月 84.00%、11月 80.00%、12月 82.00%、
2025年1月 81.00%、2月 80.00%、3月 84.77%、4月 83.00%、5月 84.00%、6月 79.33%
本年度平均出席率 83.84%。

